

# こんにちは

日本共産党綾部市会議員団です  
2013年12月 NO.231

日本共産党綾部市会議員団発行  
綾部市若竹町 綾部市議会内  
42-3280 内線208  
ホームページ<http://www.jcp-ayabe.jp/>



左から搦頭久美子、井田佳代子、堀口達也、吉崎久

## 各種イベントでの十分な安全対策を

吉崎 久 議員

福知山花火大会で被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。二度と同じような惨状を繰り返さないために質問を行いました。

### 【質問】

今後実施されるイベントでの安全対策はどのように検討されているか。またイベントの会場選定や避難態勢など十分な検討が必要ではないか。

### 【答弁】

事故発生を想定して、警備体制の確立をすることや、場所の選定も重要な課題として、指導していくようにしたい。

### 【質問】

消防法や火災予防

## アンケートへのご協力ありがとうございました

日本共産党綾部市会議員団が実施した「暮らしや市政等に関するアンケート」は10月末で383人から回答が寄せられました。ご協力いただいたみなさまに感謝申し上げます。

アンケート結果より、「市政に望むこと」は？

- 1位 国保料、介護保険料の軽減
- 2位 上水道料金の引き下げ
- 3位 防災対策

また、9月1日に防災訓練が行われましたが、この訓練についても党議員団はアンケートを行いました。

7割の方が防災訓練の計画を「知っている」と答えましたが、「防災行政無線放送が聞こえなかった」など、改善が必要なこともわかりました。

詳細は別紙アンケート結果をご覧ください。日本共産党綾部市会議員団のホームページにも掲載しています。「JCPあやべ」で検索を。

条例などの見直しが必要ではないか。また必要な現場指導、事前調査などを強化することが必要ではないか。

### 【答弁】

条例改正については、消防庁の動向もみて検討していきたい。また事前の立ち入り調査や、現場での指

導も強化し、事故発生を未然に防ぐ手立てを取るようしていきたい。

### 【質問】

福知山の花火大会で起きた爆発事故で、現場の惨状を経験した子ども達の「心のケア」への対応は。

### 【答弁】

ケアが必要と判断さ

れる子どもにもついては掌握して、急いで必要な対応を行っていく。

### 【質問】

イベントの規模の大小にかかわらず、その場で加工した食品の販売を行うことが多く見られる。その

際、食品安全の観点から商品の安全チェック体制はどのように取られているか。

### 【答弁】

保健所が「模擬店指導要綱」で対処しているが、申請は任意のため内容は掌握されていない。任意とはいえ、重要なことなので府と連携し、今後十分な啓発を行うようにしていきたい。



2013年 あやべ産業まつり

# 命を守るための情報を市民にどう届けるか

井田佳代子 議員

【質問】 共産党議員団で行った防災アンケートの結果から、

今後設置場所の状況確認や点検をしていきたい。

## 資源の循環型社会をめざして

【質問】 ごみの減量には、発生元でどう

大の問題。綾部市では、家庭から出るごみの量を5%減らす目標をたて、啓発を続けています。燃やして処理するごみに含まれる紙類の資源化を進めることも重要、現状は。

重要、現状は。

た避難場所がどこかわからないと答えた方もありました。災害発生時、情報を伝えることは非常に重要となることがその結果は。

【答弁】 今回は、

避難準備・避難指示の情報伝達と、サイレンの種類・意味を知っていただくことを目的とした訓練。防災行政無線の受信機が受信しない、屋外拡声器の音声が届き取りにくいという意見もあり、



防災アンケートグラフで一般質問

減らすか、ごみを作らないために、繰り返し利用・使用するにはどうするかが最

力で、地域のごみリサイクルを考えていただいている。

【答弁】 燃やして処理するごみはRDF化している。平成20年度から、約50%を紙類が占めているという状況。

【質問】 燃やして処理するごみ袋に入れられている紙類を、資源化することが可能では。

【答弁】 リサイクル推進員さんの協力で、地域のごみリサイクルを考えていただいている。

# 女性の地位向上と労働条件の改善を

搦頭久美子 議員

【質問】

全国的に、働く女性の現状は、正規職員が46%、非正規は54%で、男性給与を100とすると、女性の給与水準は71と開きがある。

【質問】

市内で働く女性の労働状況や労働条件の実態はどうか。市役所を含めて尋ねる。

【答弁】 全国の傾向と同様で、市民意識アンケートによると女性の7割以上が賃金や昇給で不平等を感じており、能力を十分発揮できない状況があると認識している。

市職員の女性管理職登用は年々増加し、現在は15.8%、有給休暇取得平均は9日。生理休暇、妊

婦検診休暇はゼロ。

子ども出生休暇、育児休暇、介護休暇などは取得されている。

【質問】

男女雇用均等法で妊婦検診休暇は事業主の義務であり、取得ゼロは問題だ。生理休暇は申請しにくい、市内民間事業所が努力し、取得しているところもある。

公務労働が率先して労働条件の改善をしないと民間へ波及しない。「あいプラン」でアンケートはされているが民間の実態調査はない。実態調査が必要でないか。

働く女性の課題はその通りだと思う。

妊婦検診等は年休で対応していると思うが、取りやすい体制づくりも必要であり検討したい。

市内事業所の労働条件、環境の調査も、男女共同参画社会の実現に向け、調査を検討したい。

9日。生理休暇、妊

【答弁】



働く女性の学習会

# 地域経済活性化と雇用は正社員化を

堀口達也 議員

【質問】「北都信金景況調査」によると、3月・6月期と連続して回復基調として

いる。しかし、市内の事業所ではその実感が乏しい。

## 原発防災対策

## 50<sup>+</sup>圏域も検討すべき

【質問】アベノミクス効果は一部都市圏では現れているが綾部への波及効果は乏しい。

【質問】福島原発事故では、放射性物質が5<sup>+</sup>とか20<sup>+</sup>など同心円にそって飛散したのではなく風向きによって広がっている。全村避難となつた飯館村は原発から45<sup>+</sup>地点である。PPZ（放射性物質を含む雲が通過する時に被爆を避けるための防護措置）は50<sup>+</sup>圏を設定している。

【質問】市内の有効求人倍率は0.92と上がっているが正規雇用が少ない。給与所得者の平均収入金額は368万5千円（H24年）。H12年と比較すると50万円以上減収。ところが児童生徒の要保護率要保護世帯は18.9%と2倍以上に増えている。若年層の正規雇用を増やす必要がある。

【質問】雇用は正規社員が基本である。国や府に要望をした

【質問】高浜原発から43<sup>+</sup>離れた篠山市では、有識者や市



【質問】現在概ね30<sup>+</sup>圏域をEPZとして防護対策の計画を求めている。50<sup>+</sup>圏民も参加した検討会で原子力防災対策と計画を検討されている。「ヨウ素剤」の購入を市独自で予定している。50<sup>+</sup>圏域までの防災対策を求める。

# 台風18号災害について市への申し入れ

9月16日の台風18号は府内各地に大きな爪痕を残しました。

綾部市においても市道高津旭線の山崩落、由良川増水や私市町での堤防決壊により床上浸水、農林業関係への被害など甚大な被害がありました。

市職員や消防団、自主防災会の方々の奮闘に感謝と敬意を申し上げます。

共産党議員団もそれぞれの地域の被害調査、ボランティア等の活動を行いました。

それらをまとめ9月26日綾部市長宛に申

## 【申し入れ事項】

1. 特別警報や避難指示の伝達について

深夜未明と激しい雨のため聞こえなかった地域、時間がかった地域の把握。特別警報や避難指示の伝達方法の検討

2. 避難所開設について

災害弱者への対応、敷物の準備や、避難者への台風情報の伝達、受付や救護班の明確化

避難所の設備、備品等の事前チェック

避難者への説明（トイレの場所や注意事項）炊き出しの対応

3. 由良川等の内水対策について

内水対策を行うこと、河川上流からの流木や大型ゴミ等の処分を行うこと



共産党議員団の市への申し入れ



堤防決壊後の復旧工事（私市町）



市道高津旭線の旭町内 山崩落現場

各議員の賛否は  
下記の表に記載

# 平成24年度決算議会の指摘と提案

## こころがおいしい綾部市政

決算13議案中、一般会計・国民健康保険、後期高齢者医療・上水道の4会計議案に反対

地方自治体の本来の仕事は、住民の暮らしと福祉、健康を守ること。ところが、農業などあらゆる産業に悪影響を及ぼすTPP参加や消費税増税に反対の表明を行わず、国の悪政から市民を守る防波堤の役割をたしていない。また、原発ゼロや再稼働中止への政治決断がされない。さらに、日本国憲法の平和精神に基づき世界連邦都市として「非核自治体宣言」（京都府を除くすべての自治体

が宣言を求め、新たな宣言は「必要ない」の答弁。同和の根拠法が平成13年に終了してもなお人権学習の目的に「同和を始めとする人権問題の解決」をきっかけ、事業を行っている。一般施策に移行すべき。土地開発公社解散に伴い、公社と株式会社水夢の土地契約は破棄され、帳簿価格1・9億円、実勢価格3・2億円の土地を無償貸し付けとした。

市有財産の無償貸し付けは公共団体に限られており「有償」が原則。最低でも、土地の借金利子年間300万円の支払いを求めべき。

国民健康保険料は平成22～24年度で38・7%の大幅引き上げを行った。国保世帯所得、年71万円に対して保険料13万円は支払い能力を超えている。また府内の医療格差がある中、国保の京都府一本化は保険料の大幅値上げにつながる。

後期高齢者医療は、制度が「福祉目的」から逸脱しており認められない。上水道会計は1999年（H11）に大幅引き上げ後、計画以上の

剰余金を出し、H24年度内部留保予定額は累計8億6千万円。ところが決算では11億5千万円になっている。他の自治体でほとんど徴収していない水道メーター使用料や閉栓料はすぐにも廃止できる。また、基本水量（16立法）以下の水使用は全体の28・4%もあり、基本水量の見直しをするべき。以上から水道料引き下げは可能

さらに、水道会計は独立採算制にもかわらず、簡易水道の工事に係る元利償還を上水道会計から行っていることは道理がない。

### 9月議会 議案内容は

主なものは、国税・地方税の改正に合わせ、市税条例の見直しが行われました。

これにより、税金以外の延滞金の率も下がります。実施は平成26年1月1日以降督促状発送分から。綾部バラ園に隣接する、都市交流拠点施設建設（おみやげ販売、休憩、トイレ）

約1億4千万円。新最終処分場工事の追加工事費6700万円。議会開催中に、台風18号による甚大な被害が発生し、補正予算約2億9千万円も追加提案されました。

### の態度（計15件）

条例関係7件・補正予算6件・その他2件は教育委員任命、固定資産評価委員選任

### 平成24年度

決算（一般会計・国民健康保険・後期高齢者医療・上水道の各4会計）

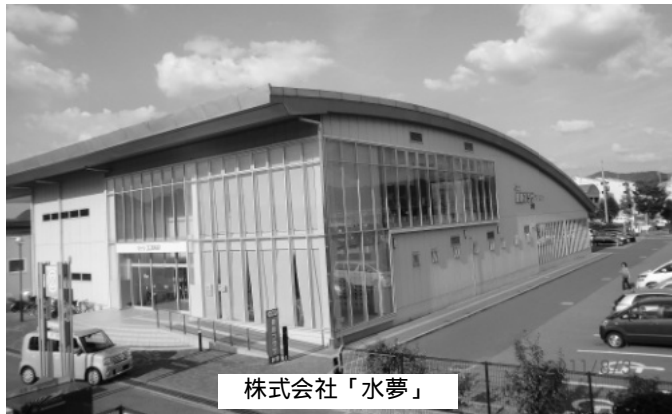
### 算議案

以外の決

### 9月議会一般

質問登壇の有無

議員	賛成	反対	賛成	賛成	
共産党	堀口達也	賛成	反対	賛成	
	搦頭久美子	賛成	反対	賛成	
	吉崎 久	賛成	反対	賛成	
	井田佳代子	賛成	反対	賛成	
民政会	吉崎 進	賛成	賛成	賛成	
	相根一雄	賛成	賛成	賛成	-
	木下芳信	賛成	賛成	賛成	-
創政会	安藤和明	賛成	賛成	賛成	
	波多野文義	賛成	賛成	賛成	
	田中正行	賛成	賛成	賛成	-
	高橋 輝	賛成	賛成	賛成	
新政会	久木康弘	賛成	賛成	賛成	
	村上宣弘	賛成	賛成	賛成	
	白波瀬均	賛成	賛成	賛成	
公明党	森 義美	賛成	賛成	賛成	
副議長	塩見麻理子	賛成	賛成	賛成	-



株式会社「水夢」

